

令和6年度水素 GX 兵庫自治体ワーキンググループ第2回会議結果概要

兵庫県と神戸市は、県内自治体が一体となって水素の社会実装に向けた取組を進めることを目的に、自治体間の連携を図るため、「兵庫県水素社会実装をめざす自治体連絡調整会議」を令和3年度末に設置し、さらに連携を深めるため、令和4年10月、これを「協議会」に改組しました。その上で、エネルギーの安定供給と脱炭素、産業競争力強化・経済成長の切り札と目される水素の日常生活や産業での活用促進に向け、「ワーキンググループ」を立ち上げ、県内自治体間の情報共有を行っています。

今年度のワーキンググループの第2回会議では、県から水素社会の実現に取り組む意義などのご紹介、県内の水素分野の製品の製造などに取り組んでいる企業の皆様から取組のご紹介、県内自治体間でワーキングを行い、県・市町間の情報共有を行いました。

記

- 1 日 時 令和7年2月17日（月）14:00～16:50
- 2 場 所 アンカー神戸
- 3 内 容
 - （1）開会挨拶
 - （2）今、水素社会の実現に兵庫県が取り組む意義
 - （3）水素関連新施策「水素海外展開チャレンジ事業」について
 - （4）県内企業の水素分野への取組み
 - ・ 阪神機器株式会社 様
 - ・ 株式会社山本電機製作所 様
 - ・ 株式会社神戸工業試験場 様
 - （5）市町間ワーキング
 - （6）閉会挨拶

【参加自治体】

■兵庫県内市町7市町

〔姫路市、明石市、加古川市、西脇市、丹波市、播磨町、神戸市（事務局）〕

■兵庫県関係部局4部

〔環境部、土木部、企画部（事務局）、産業労働部（事務局）〕

【ワーキンググループ会議の様子】

